

本資料は個人的な助言ではなく、読者の個人的な目的や個別の状況を考慮していません。本レポート最後の重要なお知らせを参照願います。

## 目次

概観	2
最近のインサイト記事	5
データレビュー	6
予測	9
データとイベントカレンダー	10
この先の5週間	11
重要なお知らせ	12

## Contributors

**David Plank**  
Head of Australian Economics  
+61 481 917 043  
[David.Plank@anz.com](mailto:David.Plank@anz.com)

**Felicity Emmett**  
Senior Economist  
+61 2 8037 0571  
[Felicity.Emmett@anz.com](mailto:Felicity.Emmett@anz.com)

**Catherine Birch**  
Senior Economist  
+61 439 627 968  
[Catherine.Birch@anz.com](mailto:Catherine.Birch@anz.com)

**Adelaide Timbrell**  
Senior Economist  
+61 3 9095 0331  
[Adelaide.Timbrell@anz.com](mailto:Adelaide.Timbrell@anz.com)

**Hayden Dimes**  
Market Economist  
+61 2 8037 0009  
[Hayden.Dimes@anz.com](mailto:Hayden.Dimes@anz.com)

Contact  
[research@anz.com](mailto:research@anz.com)

Follow us on Twitter  
[@ANZ\\_Research](https://twitter.com/ANZ_Research)

## プレッシャーがかかる

今回が今年最後の *Australian Macro Weekly* となります。よいお年をお迎え下さい。2022 年も引き続きご愛読のほど宜しくお願い申し上げます。

当社の最新予測では、豪州の GDP 成長率は非常に堅調な消費者支出と設備投資の増加により 2022 年末までに前年比 6% に達する。

このような高成長はインフレを伴う。実際、当社は刈り込み平均インフレ率が 2022 年前半に前年比 2.5% へ加速すると予想している。2022 年後半には供給制約緩和による財インフレ率の低下により鈍化するだろう。その後 2023 年には賃金上昇率の加速に伴いインフレ率は再加速するだろう。

2022 年前半、高成長と高インフレの組み合わせが RBA へのキャッシュレート引き上げ圧力となろう。当社は、賃金上昇率の加速がゆっくりであることから急ぐ必要がないため RBA は忍耐強く待つとみている。しかしながら市場は RBA の姿勢に強く反対するだろう。米連邦準備制度が 2022 年半ばに利上げを開始する見込みであることも、RBA が示唆するよりも早く引き締めを開始すると市場の確信を強めるだろう。

RBA による早期の量的緩和 (QE) プログラム終了も市場の確信を強めるだろう。RBA は Fed のテーパリング加速、債券市場の流動性低下および経済見通しの改善を挙げ、2 月に量的緩和の終了を決定する可能性がある (あるいは 3 月)。同時に、RBA は大規模な債券保有残高が持続的な景気を下支えすると強調するだろう。RBA の量的緩和に対するアプローチについては 12 月 16 日のロウ総裁の講演に当社は注目している。

## 注目材料

**11 月企業景況感 (12 月 14 日)** : 改善の加速が見込まれる。

**11 月雇用統計 (12 月 16 日)** : 雇用者数の急反発が予想される。

**ロウ RBA 総裁講演 (12 月 16 日)** : ロウ総裁がワグワグで講演する予定。

**豪政府半期経済財政見通し (12 月 16 日)** : 見通し改善が見込まれる。

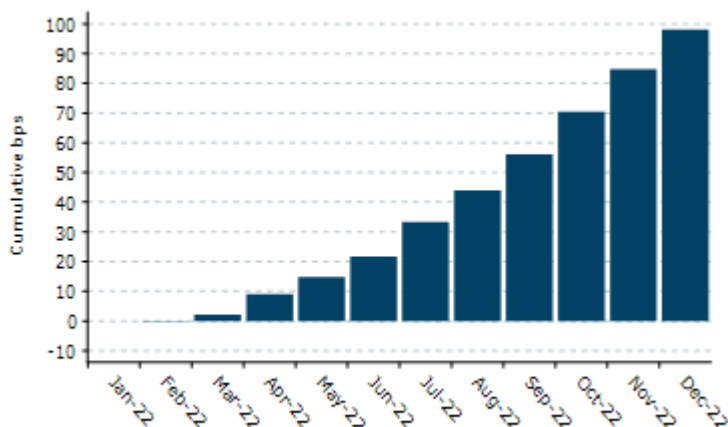
**12 月 RBA 理事会議事要旨 (12 月 21 日)**

**12 月 ANZ 求人広告件数 (1 月 5 日)** : 11 月求人広告件数は 7.4% の大幅増だった。

**11 月建設許可件数 (1 月 10 日)** : 減少継続が見込まれる。

**11 月小売売上高 (1 月 11 日)** : 強い結果が予想される。

## 今週のチャート : 市場は 2022 年の利上げ開始を織り込み



Source: Bloomberg, Macrobond, ANZ Research



## 2022 年は非常に強い経済成長率に

フェリシティ・エメットとキャサリン・バーチの見解

当社は 2022 年の豪州の GDP 成長率を 5.8%と予想している。ニューサウスウェールズ州とヴィクトリア州の経済が反発し、他の州の経済活動も力強い。この場合、1980 年代以降で最も高い成長率となる。

インフレは加速しているが、他国ほどではない。

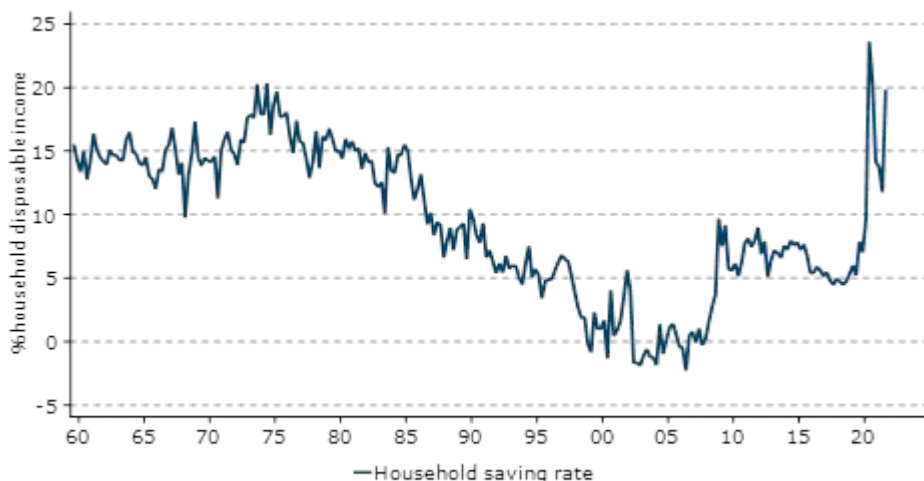
RBA はインフレ率が持続的に 2-3%の目標バンドの中心へ上昇するまで忍耐強くあり続ける計画だが、市場は利上げのタイミングに関して RBA に挑戦し続けている。

こうした挑戦は 2022 年前半には刈り込み平均インフレ率が前年比 2.5%へ加速し、米連邦準備理事会が主要金利を引き上げ始める中で強まるだろう。

### 消費者支出が成長を牽引

ロックダウンにより弱まった後、消費者支出は成長の牽引役となりつつある。パンデミック期間の高い貯蓄率が過去 1 年間の家計の銀行預金の急増につながったことから、消費者は 2022 年に支出を増やせる態勢にある。小売売上高は 10 月に 4.9%急増したほか、ブラックフライデーの売上の堅調も、家計の支出準備が整っており、支出の意欲があることを示している。

図表 1. 家計は支出に回すことができる巨額の貯蓄を保有



Source: ABS, Macrobond, ANZ Research

住宅建設もよく持ちこたえており、これまでに建設許可件数が倍近くへ増加したことから、建設業者は依然として高水準の受注残高を抱えている。こうした高水準の受注残高が 2022 年半ばまで住宅建設の高い伸びを下支えした後は、政府のインセンティブにより先食いされた需要は干上がるとみられる。最近の分譲住宅の建設許可件数の増加が全体の減少を和らげるだろう。

企業による設備投資は建設、機械そして無形資産など全般的に力強く増加するとみられる。輸送、電力、資源および病院建設などにつき、公的、民間セクターを問わず、非常に大規模なプロジェクトの計画がある。機械機器への設備投資も連邦政府からの時限的な即時償却を通じたインセンティブにより押し上げられている。

国境再開により教育・観光輸出が増加しよう。豪州人が長期間のブランクの後、海外旅行を再開すると、海外セクターは 2022 年から 2023 年にかけて小幅な GDP 押し下げ要因となろう。

RBA も力強い成長率の反発を予想している。しかし実際のインフレ率が金融政策にとって重要で、ロウ RBA 総裁は、インフレ率が持続的に目標バンド内に収まるまではキャッシュレートを引き上げないと強調している。

市場は RBA の忍耐力に対し挑戦を続けている中、持続的なインフレ率の鍵は賃金上昇率だ。供給制約による物価上昇は、実質賃金が低下するならば持続的なインフレ圧力を生まないだろう。



図表 2. 豪州の賃金上昇率は米国に出遅れている



Source: ABS, BLS, Macrobond, ANZ Research

賃金を巡る状況は好転しつつある。労働力確保の困難さはロックダウン中に高止まりしており、ANZ 求人広告件数などの労働需要指標は労働市場の急回復を示唆している。デルタ株感染拡大による失業率の 5.2% への上昇は一時的なものにとどまろう。当社は失業率がすぐに下降トレンドに回帰し、2022 年末までに 4% へ、2023 年中の大半は 3% 台後半で推移すると予想している。不完全雇用率も低下し、賃金上昇率への追加的な押し上げ圧力となろう。

連邦政府は 2022 年中に純移民流入が急増すると予想しているが、労働市場における需給ギャップを埋めるにはある程度時間がかかるだろう。特に当社は、高い人口増加率は労働供給と同時に財・サービスへの需要も増加させることを考慮している。

インフレ期待は加速しているが、2014 年末と同程度の水準へ戻した後、かなり抑制されている。当時はインフレ率が RBA の目標バンドの下限へ低下しつつあった時期だ。

インフレ期待の上昇、労働力獲得への競争激化、そして豪州におけるいわゆる「大量辞職 (Great Resignation)」の可能性などが、賃金上昇率を押し上げようが、加速ペースは英米などと比べて緩やかとみられる。最近の講演でロウ総裁は、労働参加率の上昇や豪州における賃金の慣性の強まりを挙げ、賃金とインフレの急加速への市場の懸念を退けた。通常 2-3 年の賃金について合意する企業賃金交渉制度 (enterprise bargaining system)、年間最低賃金設定プロセス、および多くの自治体で存在する賃金上昇率の上限など全てが、豪州における賃金上昇率の慣性を強めている。当社は、2022 年末までに賃金上昇率が前年比 3% を若干上回り、2023 年末までに 3.5% へ加速すると予想している。

賃金上昇加速のインフレへのインパクトは遅延するだろう。当社は 2022 年には、サプライチェーンの調整や、財からサービスへの支出のシフトにより世界的な供給制約が幾分後退すると予想している。これにより豪州の貿易財インフレが鈍化し、賃金上昇率の加速を相殺し、2022 年末までの全体のインフレ率は 2.5% を若干下回る程度となろう。しかしながら、当社は刈り込み平均インフレ率は 2022 年前半に前年比 2.5% へ加速すると予想している。この時が RBA のスタンスに対して最も圧力がかかるだろう。

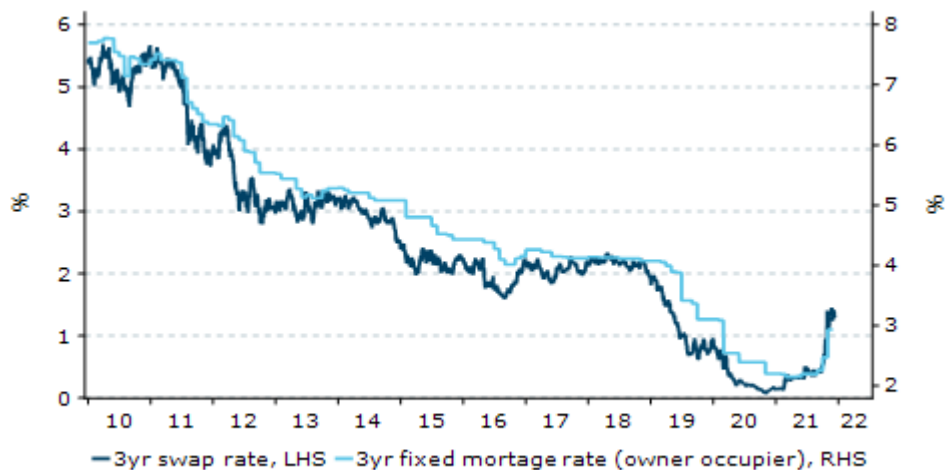
### RBA は 2023 年前半に利上げへ

2022 年後半に 2.5% を若干下回った後、当社の賃金上昇率見通しによればインフレ率は 2023 年第 1 四半期までに 2.5% へ持ち直し、同年中にさらに加速しよう。これにより、インフレ率が持続的に目標バンドの中心にとどまるという RBA の利上げ開始条件を満たされることから、2023 年前半の利上げ開始につながるだろう。当社は RBA が当初 0.25% へ利上げし、同年末までに 75bp の追加利上げを行い、キャッシュレートの 2023 年末に 1% に達すると予想している。



これは金融政策の据え置きが続くことを意味しない。実際、ターム物ファンディングファシリティや3年債利回り目標の終了を通じて、既にある程度の金融引き締めが行われている。これらの政策の終了は、固定モーゲージ金利の急上昇を通じて、金融環境の引き締めに貢献している。これに加え、マクロブロードネス政策の引き締めもあり、住宅市場の逆風となろう。

図表 3. 金融環境はタイト化した



Source: RBA, Bloomberg, Macrobond, ANZ Research

間もなく引き締めにつながる金融政策の側面として、RBAの債券買い入れプログラム(QE)がある。RBAは2月にQEを見直すこととなっており、週次債券買い入れ額の縮小を決定するのはほぼ確実で、終了させる可能性もある。この場合、利上げがより早期に行われるという市場の期待を強めるだろう。ロウ総裁は16日予定の講演でQEについて議論する可能性がある。

#### 利上げサイクルの加速方向にリスクが傾く

当社の予測を巡る不確実性の幅は通常よりも広い。下振れリスクはパンデミックで、より毒性が強い変異株の出現によりシャットダウンが実施されることだ。オミクロン株はこのリスクを浮き彫りにしており、デルタ株のような悪影響をもたらさないという楽観論があるものの、確信するには時期尚早だ。

当社の予測に対するリスクは、キャッシュレート引き上げサイクルの後ずれよりも前倒しに傾いている。インフレ率と賃金上昇率が当社の予想を上振れする場合には2022年11月に利上げが開始される可能性もある。少なくとも賃金統計の公表タイミングを踏まえれば、これより前の利上げ開始は行き過ぎだろう。2022年8月理事会の時点でさえ、RBAは2022年第1四半期の賃金価格指数しか判断材料として入手できない。

図表 4. 当社の経済予測

	% q/q						% y/y			
	Sep-21	Dec-21	Mar-22	Jun-22	Sep-22	Dec-22	2020	2021	2022	2023
GDP	-1.9	2.4	2.1	1.6	1.2	0.8	-0.8	3.0	5.8	2.6
Employment growth	-0.6	-0.2	2.2	1.1	0.7	0.6	-1.0	1.4	4.7	2.4
Unemployment rate	4.6	5.1	4.6	4.4	4.1	4.0	6.8	5.1	4.0	3.8
Wage price index	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	1.4	2.3	3.1	3.3
Headline inflation	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	0.7	0.9	3.0	2.6	2.8
Trimmed mean inflation	0.7	0.7	0.6	0.5	0.6	0.7	1.1	2.3	2.4	2.7

\*Forecasts in bold. Annual data and forecasts are through-the-year growth, except the unemployment rate which is the Q4 average.

Source: ABS, ANZ Research



### 最近のインサイト記事

レポートをダウンロードするにはタイトルをクリックして下さい。

- 12月10日発行、豪消費者のインフレ期待がセンチメントに影響を与え得るが、まだそうっていない
- 12月9日発行、豪州：賃上げスト増加も賃金押し上げには少ない
- 12月8日発行、半期経済財政見通し（MYEFO）では財政収支改善提示へ
- 12月7日発行、2022年豪州消費見通し
- 12月6日発行、ANZ 豪州求人広告件数：スリングショット
- 12月1日発行、デルタ株感染により豪州第3四半期 GDP は前期比 1.9%減
- 11月25日発行、2021年第3四半期 ANZ ステイトメータ：州境閉鎖も地方は開かれている
- 11月25日発行、RBA は市場予想比より遅く引き締め開始も、より高水準へ引き上げへ
- 11月24日発行、サービス貿易収支は国境再開でより速く縮小へ
- 11月18日発行、豪州住宅市場：ロールオーバー
- 11月16日発行、豪州のインフレ率は米国に追随しない見込み
- 11月16日発行、ANZ 豪州データ：ブラックフライデーが支配的となりつつある

毎週、当社チーフエコノミストの リチャード・イエッツェンガ が前週の調査テーマと見通しをまとめた **The Shortlist** をご提供しております。登録をご希望の方は当社まで **Eメール**をお送り下さい。



11月企業景況感



Source: Ai Group, NAB, Macrobond, ANZ Research

12月14日火曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
企業景況感	-	-	+11
企業信頼感	-	-	+21

経済活動再開や過去2か月間の企業信頼感の急回復をうけ、企業景況感は急速な改善が続く見込みだ。

Catherine Birch

11月雇用統計



Source: ABS, Macrobond, ANZ Research

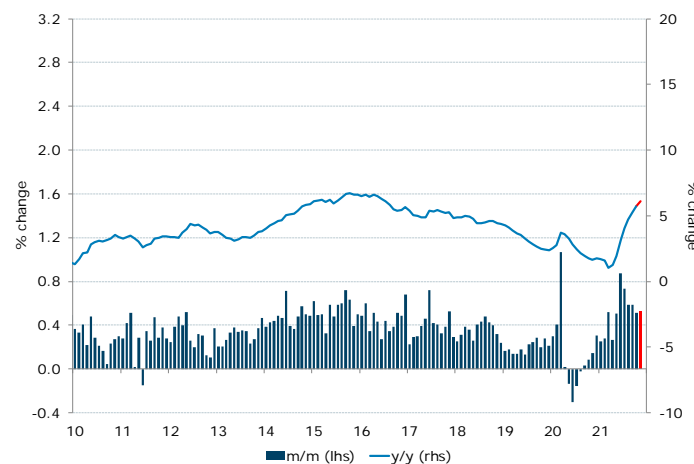
12月16日木曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
雇用者数、千人	+240	+200	-46
失業率、%	5.0	5.0	5.2

11月統計では雇用者数の大幅増は不可避で、問題はどの程度かだ。当社は24.0万人増を予想しているが、市場予想の幅は広い。失業率への影響は、雇用者数と比べて労働参加率がどの程度回復するかに依存する。当社の予想は5.0%と10月の5.2%からの低下だが、どちらにも振れ得る。

Catherine Birch

11月民間部門信用



Source: RBA, ANZ Research

12月31日金曜

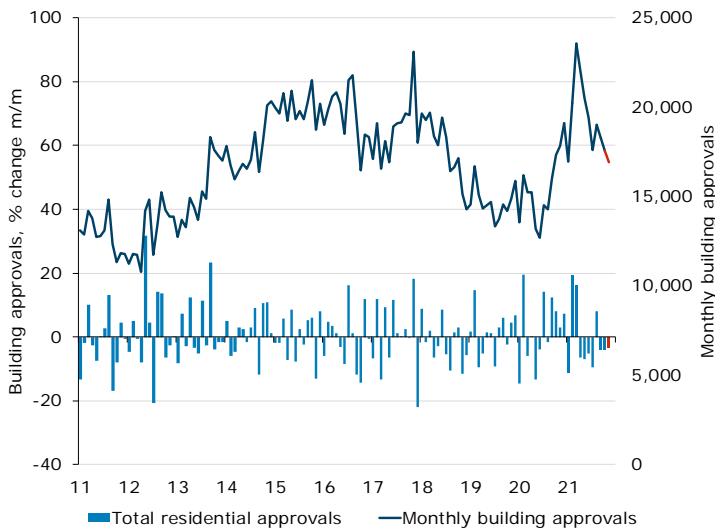
	ANZ 予想	市場予想	前回
前月比、%	+0.5	N/A	+0.5
前年比、%	+6.1	N/A	+5.7

当社は11月民間部門信用の前月比の増加率は前月と同じと予想している。前年比では加速の継続が見込まれ、2016年央以来の高水準となろう。これは住宅向け、企業向け与信の両方がパンデミック前と比べて高水準で推移していることによる。こうした動きは今後も続くと当社は予想している。

Catherine Birch



### 11月建設許可件数



Source: ABS, ANZ Research

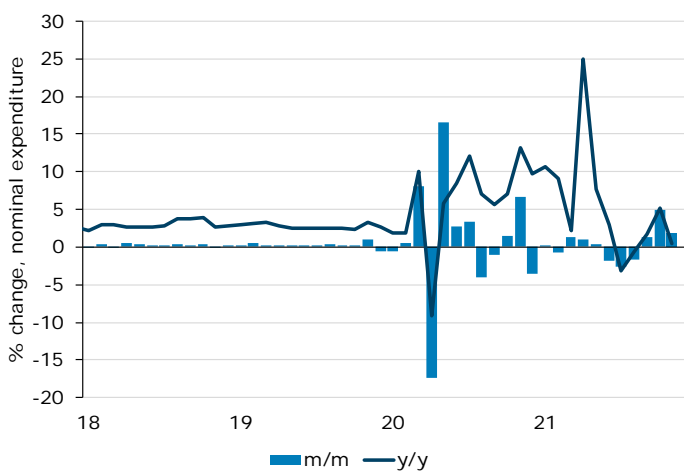
### 1月10日月曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
前月比、%	-3.5	N/A	-4.0

建設許可件数は政府の支援縮小の影響から減少が続くとみられる。直近（10月）の新築の自己居住向け住宅貸出は2月のピーク比で19%減だった。低金利が住宅市場を下支えているが、当社は借り入れコストの上昇に伴い建設許可件数がさらに減少すると予想している。

Adelaide Timbrell

### 11月小売売上高



Source: ABS, ANZ Research

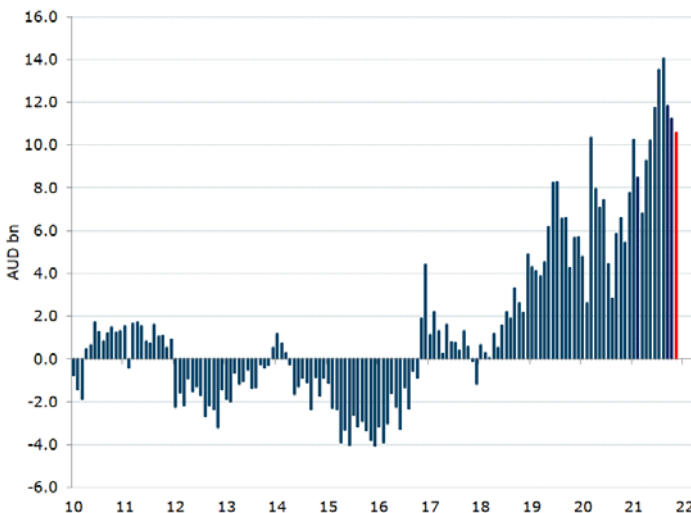
### 1月11日火曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
名目小売売上高 (前月比、%)	+2.5	N/A	+4.9

11月の小売売上高は高い伸びが予想される。メルボルンにおける10月29日の経済活動再開やブラックフライデー売上の好調継続が牽引役になったとみられる。ANZ 支出データによれば、消費は11月にデルタ株感染前の水準へ回復した。

Adelaide Timbrell

### 11月貿易収支



Source: ABS, ANZ Research

### 1月11日火曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
財貿易収支 (10億豪ドル)	+10.5	N/A	+11.2

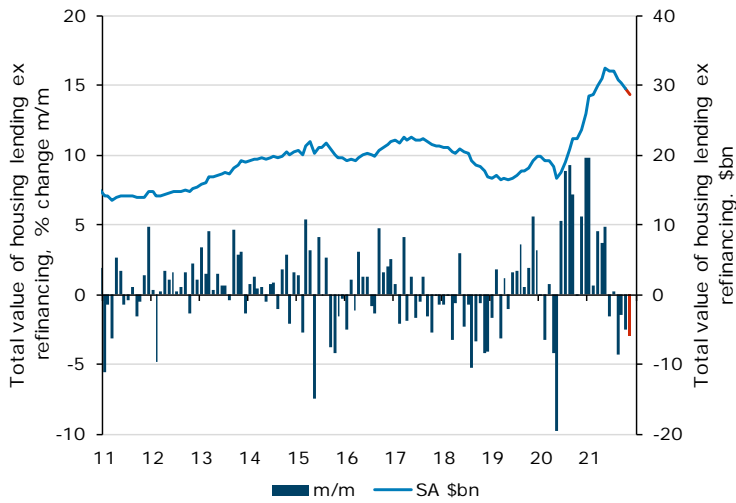
11月貿易黒字は輸出減少と輸入増加により、3ヵ月連続で縮小するとみられる。鉄鉱石と石炭価格の低下が輸出減につながる。

輸入サイドでは、自動車輸入のさらなる回復が輸入全体を押し上げるとみられる。

Arindam Chakraborty



11月住宅向け貸出



Source: ABS, ANZ Research

1月14日金曜

	ANZ 予想	市場予想	前回
総住宅貸出・除く借換 (前月比、%)	-	XX	-

自己居住向け貸出の鈍化が続くと当社は予想している。総貸出の減少は、投資家向け貸出の増加で緩和されるとみられる。当社は投資家向け貸出が前月比1~1.5%増加すると予想している。新規総貸出はパンデミック前を依然として大きく上回っており、借り入れコストが十分に上昇するまでは住宅金融がパンデミック前の水準へ収斂するとは予想していない。

Adelaide Timbrell





豪州經濟活動\*

	% q/q						% y/y			
	Sep-21	Dec-21	Mar-22	Jun-22	Sep-22	Dec-22	2020	2021	2022	2023
GDP	-1.9	<b>2.4</b>	<b>2.1</b>	<b>1.6</b>	<b>1.2</b>	<b>0.8</b>	-0.8	<b>3.0</b>	<b>5.8</b>	<b>2.6</b>
Employment growth	-0.6	<b>-0.2</b>	<b>2.2</b>	<b>1.1</b>	<b>0.7</b>	<b>0.6</b>	-1.0	<b>1.4</b>	<b>4.7</b>	<b>2.4</b>
Unemployment rate	4.6	<b>5.1</b>	<b>4.6</b>	<b>4.4</b>	<b>4.1</b>	<b>4.0</b>	6.8	<b>5.1</b>	<b>4.0</b>	<b>3.8</b>
Wage price index	0.6	<b>0.7</b>	<b>0.7</b>	<b>0.8</b>	<b>0.8</b>	<b>0.8</b>	1.4	<b>2.3</b>	<b>3.1</b>	<b>3.3</b>
Headline inflation	0.8	<b>0.8</b>	<b>0.7</b>	<b>0.6</b>	<b>0.6</b>	<b>0.7</b>	0.9	<b>3.0</b>	<b>2.6</b>	<b>2.8</b>
Trimmed mean inflation	0.7	<b>0.7</b>	<b>0.6</b>	<b>0.5</b>	<b>0.6</b>	<b>0.7</b>	1.1	<b>2.3</b>	<b>2.4</b>	<b>2.7</b>

\*Forecasts in bold. Annual data and forecasts are through-the-year growth, except the unemployment rate which is the Q4 average.

金融市場

	Current	Mar 22	Jun 22	Sep 22	Dec 22
<b>Interest Rates (%)</b>					
RBA cash rate	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
90-day bank bill	0.06	0.11	0.14	0.17	0.17
3-year bond	0.90	1.00	1.25	1.25	1.50
10-year bond	1.62	1.85	1.85	1.85	2.00
Curve - 3s10s (bps)	73	85	60	60	50
3y swap	1.27	1.15	1.40	1.40	1.65
10y swap	1.93	2.15	2.15	2.15	2.30
RBNZ cash rate	0.75	1.00	1.50	2.00	2.00
US fed funds	0.25	0.25	0.25	0.50	0.75
US 2-year note	0.69	0.75	0.75	1.00	1.25
US 10-year note	1.49	1.50	1.75	1.75	2.00
ECB refi rate	-0.50	-0.50	-0.50	-0.50	-0.50
BoE Bank Rate	0.10	0.50	0.50	0.50	0.50
<b>Foreign Exchange</b>					
AUD/USD	0.71	0.75	0.75	0.75	0.75
AUD/EUR	0.63	0.66	0.66	0.66	0.65
AUD/GBP	0.54	0.56	0.56	0.55	0.55
AUD/JPY	81.0	87.0	87.0	87.0	87.0
AUD/CNY	4.56	4.78	4.76	4.74	4.73
AUD/NZD	1.05	1.04	1.04	1.04	1.04
AUD/CHF	0.66	0.70	0.70	0.71	0.70
AUD/IDR	10268	10631	10613	10575	10500
AUD/INR	53.94	55.88	56.10	56.25	56.40
AUD/KRW	841	881	878	870	863
USD/JPY	113	116	116	116	116
EUR/USD	1.13	1.13	1.13	1.14	1.15
USD/CNY	6.38	6.37	6.35	6.32	6.30
AUD TWI	60.40	63.19	63.11	62.89	62.67

Bond yields are on government-issued securities at constant maturity.

Forecasts are for quarter-end.



## データとイベントカレンダー

DATE	REGION	DATA/EVENT	PERIOD	MARKET	ANZ	LAST	GMT	AEST
Monday	JN	Core Machine Orders m/m	Oct	--	--	0.0%	23:50	10:50
13-Dec		Tankan Large All Industry Capex	Q4	9.8%	--	10.1%	23:50	10:50
		Tankan Large Mfg Index	Q4	17	--	18	23:50	10:50
Tuesday	AU	ANZ Roy Morgan Weekly Consumer Confidence Index	Dec-21	--	--	107.5	22:30	09:30
14-Dec		<b>NAB Business Conditions</b>	<b>Nov</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>11</b>	<b>00:30</b>	<b>11:30</b>
		<b>NAB Business Confidence</b>	<b>Nov</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>21</b>	<b>00:30</b>	<b>11:30</b>
	JN	Industrial Production m/m	Oct F	--	--	1.1%	04:30	15:30
	EA	Industrial Production sa m/m	Oct	--	--	-0.2%	10:00	21:00
	UK	Employment Change 3M/3M	Oct	--	--	247k	07:00	18:00
		ILO Unemployment Rate 3Mths	Oct	--	--	4.3%	07:00	18:00
	US	NFIB Small Business Optimism	Nov	--	--	98.2	11:00	22:00
		PPI Ex Food and Energy m/m	Nov	0.4%	--	0.4%	13:30	00:30
		PPI Ex Food and Energy y/y	Nov	--	--	6.8%	13:30	00:30
Wednesday	CH	Industrial Production y/y	Nov	3.7%	--	3.5%	02:00	13:00
15-Dec		Retail Sales y/y	Nov	4.7%	--	4.9%	02:00	13:00
	UK	CPI Core y/y	Nov	--	--	3.4%	07:00	18:00
		CPI m/m	Nov	--	--	1.1%	07:00	18:00
	US	MBA Mortgage Applications	Dec-21	--	--	2.0%	12:00	23:00
		Empire Manufacturing	Dec	25	--	30.9	13:30	00:30
		Retail Sales Advance m/m	Nov	0.7%	--	1.7%	13:30	00:30
		NAHB Housing Market Index	Dec	84	--	83	15:00	02:00
		<b>FOMC Rate Decision (Lower Bound)</b>	<b>Dec-21</b>	<b>0.0%</b>	<b>--</b>	<b>0.0%</b>	<b>19:00</b>	<b>06:00</b>
		<b>FOMC Rate Decision (Upper Bound)</b>	<b>Dec-21</b>	<b>0.25%</b>	<b>--</b>	<b>0.3%</b>	<b>19:00</b>	<b>06:00</b>
		<b>Powell Holds Press Conference Following FOMC Meeting</b>					<b>19:30</b>	<b>06:30</b>
	CA	Housing Starts	Nov	--	--	236.6k	13:15	00:15
		Consumer Price Index	Nov	--	--	143.9	13:30	00:30
		CPI y/y	Nov	--	--	4.7%	13:30	00:30
Thursday	NZ	GDP sa q/q	Q3	--	--	2.8%	21:45	08:45
16-Dec		GDP y/y	Q3	--	--	17.4%	21:45	08:45
	AU	Markit Australia PMI Mfg	Dec P	--	--	59.2	22:00	09:00
		<b>RBA Head of Financial Stability Jonathan Kearns Speech</b>					<b>23:00</b>	<b>10:00</b>
		<b>RBA Governor Lowe Speech in Wagga Wagga</b>					<b>23:30</b>	<b>10:30</b>
		<b>Employment Change</b>	<b>Nov</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>-46.3k</b>	<b>00:30</b>	<b>11:30</b>
		<b>Participation Rate</b>	<b>Nov</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>64.7%</b>	<b>00:30</b>	<b>11:30</b>
		<b>Unemployment Rate</b>	<b>Nov</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>5.2%</b>	<b>00:30</b>	<b>11:30</b>
		<b>MYEFO 2021-22</b>						
	JN	Trade Balance	Nov	--	--	-¥68.5b	23:50	10:50
		Jibun Bank Japan PMI Mfg	Dec P	--	--	54.5	00:30	11:30
	EA	Markit Eurozone Manufacturing PMI	Dec P	--	--	58.4	09:00	20:00
		Labour Costs y/y	Q3	--	--	-0.1%	10:00	21:00
		Trade Balance sa	Oct	--	--	6.1b	10:00	21:00
		<b>ECB President Christine Lagarde Holds Press Conference</b>					<b>13:30</b>	<b>00:30</b>
	GE	Markit/BME Germany Manufacturing PMI	Dec P	--	--	57.4	08:30	19:30
	UK	Markit UK PMI Manufacturing sa	Dec P	--	--	58.1	09:30	20:30
		Bank of England Bank Rate	Dec-21	0.3%	--	0.1%	12:00	23:00
	US	Building Permits	Nov	1670k	--	1653k	13:30	00:30
		Continuing Claims	Dec-21	--	--	--	13:30	00:30
		Housing Starts	Nov	1570k	--	1520k	13:30	00:30
		Initial Jobless Claims	Dec-21	--	--	--	13:30	00:30
		<b>Philadelphia Fed Business Outlook</b>	<b>Dec</b>	<b>26.5</b>	<b>--</b>	<b>39</b>	<b>13:30</b>	<b>00:30</b>
		Capacity Utilization	Nov	76.8%	--	76.4%	14:15	01:15
		Industrial Production m/m	Nov	0.7%	--	1.6%	14:15	01:15
		Langer Consumer Comfort	Dec-21	--	--	--	14:45	01:45
		Markit US Manufacturing PMI	Dec P	--	--	58.3	14:45	01:45
		<b>Kansas City Fed Manf. Activity</b>	<b>Dec</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>24</b>	<b>16:00</b>	<b>03:00</b>
Friday	NZ	ANZ Consumer Confidence m/m	Dec	--	--	-1.4%	21:00	08:00
17-Dec		ANZ Activity Outlook	Dec	--	--	15	00:00	11:00
		ANZ Business Confidence	Dec	--	--	-16.4	00:00	11:00
	EA	<b>CPI m/m</b>	<b>Nov F</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>0.5%</b>	<b>10:00</b>	<b>21:00</b>
		<b>CPI y/y</b>	<b>Nov F</b>	<b>--</b>	<b>--</b>	<b>4.9%</b>	<b>10:00</b>	<b>21:00</b>
	GE	PPI m/m	Nov	--	--	3.8%	07:00	18:00
		PPI y/y	Nov	--	--	18.4%	07:00	18:00
		IFO Business Climate	Dec	--	--	96.5	09:00	20:00
	UK	Retail Sales Ex Auto Fuel m/m	Nov	--	--	1.6%	07:00	18:00
		Retail Sales Ex Auto Fuel y/y	Nov	--	--	-1.9%	07:00	18:00



## この先の 5 週間

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
<b>13 Dec</b> JN: Machine order (Nov)	<b>14 Dec</b> AU: NAB bus conf (Nov) JN: IP (Oct F) UK: Unemp rate (Oct) US: NFIB, PPI (Nov)	<b>15 Dec</b> CH: Retail sales (Nov), IP (Nov) UK: CPI (Nov) US: Empire manf (Dec), Retail sales (Nov), FOMC rate CA: CPI (Nov), Housing starts (Nov)	<b>16 Dec</b> NZ: GDP (3Q) AU: Unemp. rate (Nov), 2021-22 MYEFO JN: Trade balance (Nov) UK: BoE policy rate US: housing start (Nov), Philly Fed (Dec), IP (Nov)	<b>17 Dec</b> NZ: Bus. Conf. (Dec) UK: Retail sales (Nov) GE: IFO (Dec) EA: CPI (Nov F)
<b>20 Dec</b> NZ: Trade bal. (Nov)	<b>21 Dec</b> AU: RBA minutes CA: Retail sales (Oct)	<b>22 Dec</b> UK: GDP (3Q F) US: Chicago Fed (Nov), GDP (3Q T), Exist. Home sale (Nov)	<b>23 Dec</b> US: Personal inc/spend (Nov), PCE (Nov), Durable goods (Nov), U of Mich sent (DecF), New home sale (Nov) CA: GDP (Oct)	<b>24 Dec</b> JN: CPI (Nov)  <b>Public Holiday: US</b>
<b>27 Dec</b> JN: Retail sales (Nov) CH: IP (Nov) US: Dallas Fed (Dec)  <b>Public Holiday: AU,            NZ, UK, CA</b>	<b>28 Dec</b> JN: IP (Nov P) US: Cons. Conf. (Dec), Richmond Fed (Dec)  <b>Public Holiday: AU,            NZ, UK, CA</b>	<b>29 Dec</b> EA: M3 money (Nov) US: Wholesale inv. (Nov), Pend home sls (Nov)	<b>30 Dec</b> US: PMI (Dec)	<b>31 Dec</b> CH: PMI (Dec)  <b>Public Holiday: JN</b>
<b>3 Jan</b> GE: PMI (Dec F) EA: PMI (Dec F)  <b>Public Holiday: NZ,            AU, JN, CH, UK, CA</b>	<b>4 Jan</b> AU: Job Ads (Dec) UK: PMI (Dec F) GE: Unemp rate (Dec) US: ISM (Dec)  <b>Public Holiday: NZ</b>	<b>5 Jan</b> US: FOMC minutes (Dec) CA: Build. permits (Nov)	<b>6 Jan</b> GE: CPI (Dec), Factory orders (Nov) US: Trade bal. (Nov), Factory orders (Nov) US: Durable goods (Nov)	<b>7 Jan</b> JN: CPI (Dec) GE: IP (Nov), Trade bal. (Nov) EA: Retail sales (Nov), CPI (Dec) US: Unemp. rate (Dec)
<b>10 Jan</b> AU: Build. approv. (Nov) EA: Unemp rate (Nov) US: Wholesl inv (Nov)  <b>Public Holiday: JN</b>	<b>11 Jan</b> AU: Trade bal. (Nov), Retail sales (Nov) US: NFIB survey (Dec)	<b>12 Jan</b> JN: Trade bal. (Nov) EA: IP (Nov) US: CPI (Dec)	<b>13 Jan</b> NZ: Build. permit (Nov) US: PPI (Dec)	<b>14 Jan</b> JN: PPI (Dec) UK: IP (Nov), Trade bal. (Nov) EA: Trade bal. (Nov) US: Retail sales (Dec), IP (Dec), U. of Mich. sent. (Jan)



## 重要なお知らせ

本文書は、ANZ の法人部門およびマーケティング部門の顧客を対象としたものです。本文書を、転送、複製または配布することはできません。本文書に含まれるリサーチ及び意見は一般的な性質のものであり、個人的な金融商品に関する助言を構成せず、お客様の目的、財務状態またはニーズを考慮するものでもありません。

本文書は、特定の法域において法律により制限を受ける場合があります。本文書を受領したお客様は、すべての関連する制限について理解し、遵守する必要があります。

本文書は、オーストラリア・ニュージーランド銀行 (ABN 11 005 357 522) (以下、「ANZBGL」といいます。) により準備され、ANZBGL の東京支店または ANZBGL の子会社である ANZ 証券株式会社 (以下、ANZBGL と総称して「ANZ」といいます。) により配布されるものです。ANZ 証券株式会社は、日本の金融庁により規制される金融商品取引業者であり (登録番号: 関東財務局長 (金商) 第 3055 号)、日本証券業協会に加入しています (〒100-6333 東京都千代田区丸の内 2 丁目 4-1 丸の内ビルディング 31 階)。本文書は、特定の受領者または関連するウェブサイトの許可されたユーザー (総称して、「受領者」といいます。) に対して、情報提供のみを目的として配布されるものです。

本文書は日本語参考訳であり、英語原文との間に齟齬がある場合には、原文の内容が優先します。本文書は情報提供のみを目的として配布されるものであり、本文書のいかなる記述も、商品またはサービスの売却、購入、受領もしくは提供または特定の取引戦略への参加に対する ANZ による招待、勧誘または提案を意図するものではありません。

本文書は、お客様の法域の法律により認められる場合にのみお客様に対して配布されるものであり、本文書の使用または配布が法令に反する法域、または ANZ が追加的な認可の取得もしくは登録を行うことが必要となる法域に居住または所在する受領者に対して配布されまたは使用されることを目的としたものではなく、または意図されたものでもありません。さらに、本文書に記載の商品およびサービスは、すべての国において入手可能ではない場合があります。

ANZ は、本文書に記載された商品またはサービスについて、お客様に財務、法務、税務または投資の助言を行うものではありません。投資判断を行う前に、本文書を受領者は、ご自身の状況に応じて、独立した財務、法務、税務その他関連する助言を取得してください。

ANZ は、本文書の作成にあたって一定の配慮を行っており、本文書に含まれる情報は正確であると考えていますが、情報の正確性または完全性に関し、表明または保証を行いません。さらに、ANZ は、本文書に記載された情報の正確性に影響を与える恐れのある事項を後に知った場合でも、かかる事項をお客様に通知する責任を一切負いません。

本文書の作成にあたって本文書で述べられている意見は、重要な部分において主観的な判断や分析を含む場合があります。特段の記載のない限り、これらの意見は、本文書の作成日時点のものであり、予告なく変更されるものです。また、全ての価格情報は、一例を示しているにすぎません。本文書で述べられている意見は、いつでも予告なく変更されることがあります。

ANZ は、本文書に記載される商品の実績を保証するものではありません。あらゆる投資には危険が伴い、収益が生じる場合もあれば損失を生じる場合もあります。過去の実績は、将来の実績の指標となるものではありません。本文書に記載の商品やサービスが、必ずしも全ての投資家に適しているものとはいえない場合があります。これらの商品やサービスに関する取引が危険であると考えられる場合があります。

ANZ は、関連する法律により認められる限りにおいて、あらゆる責任を明示的に免除し、本文書に起因もしくは関連して、直接的または間接的に、また不法行為 (過失を含みます。) 、契約、衡平法により、またはその他により生じるあらゆる損失、損害、請求、負担、訴訟手続き、支出または諸費用 (以下、「負担」といいます。) について責任を負いません。本文書は、いかなる法域の規制機関または規制当局によっても審査されたものではないことにご留意ください。

ANZ および ANZ の関係当事者は、本文書で言及されている対象について利害関係を有している場合があります。ANZ および ANZ の関係当事者は、本文書に記載の商品またはサービスを取引するために顧客から手数料を受領する場合があります。またそれらの社員および取引の紹介者は、当該手数料の分配または総売上高に応じた報酬を受領する場合があります。これらは常に現地の規制に基づいて受領され、または分配されます。ANZ および ANZ の関係当事者またはその顧客はさらに、本文書に記載の商品またはサービスについて、利害関係を有しまたは買い持ちもしくは売り持ちポジションを取ります。また、随時、本人または代理人としてこれらの購入および/または販売を行う場合があります。これらの商品のマーケットメーカーを務め、または務めていた場合があります。本文書は、ANZ の利益相反に関するポリシーに従って公表され、ANZ は、ANZ および ANZ の関係当事者内において情報が他の営業部門へ流出することを防ぐため、適切な情報隔壁を設定・維持しています。

上記の開示に関する詳細をご希望の場合を含め、本文書に関するご質問は、お客様の ANZ 担当者にご連絡ください。